

結核通信

非結核性抗酸菌症啓発週間

9月24日～30日

令和8年から非結核性抗酸菌症啓発週間が設けられました

全国動向

日本の結核の状況 2025年

結核通信 令和8年9月号

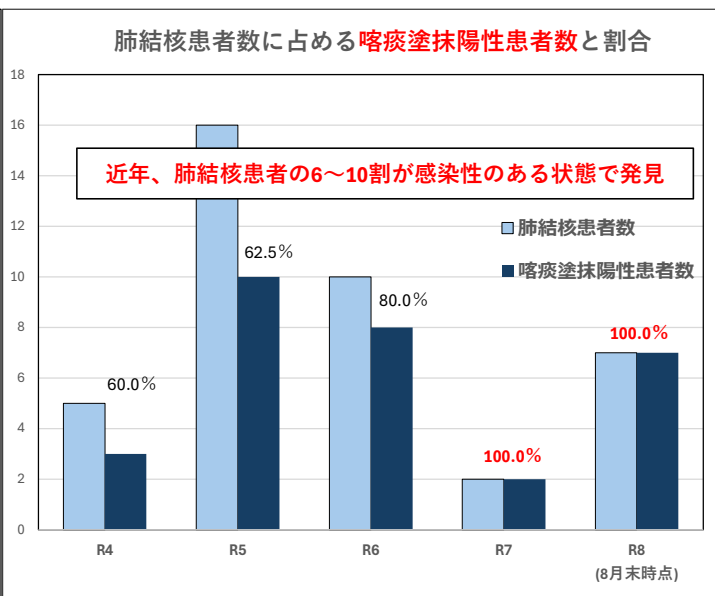
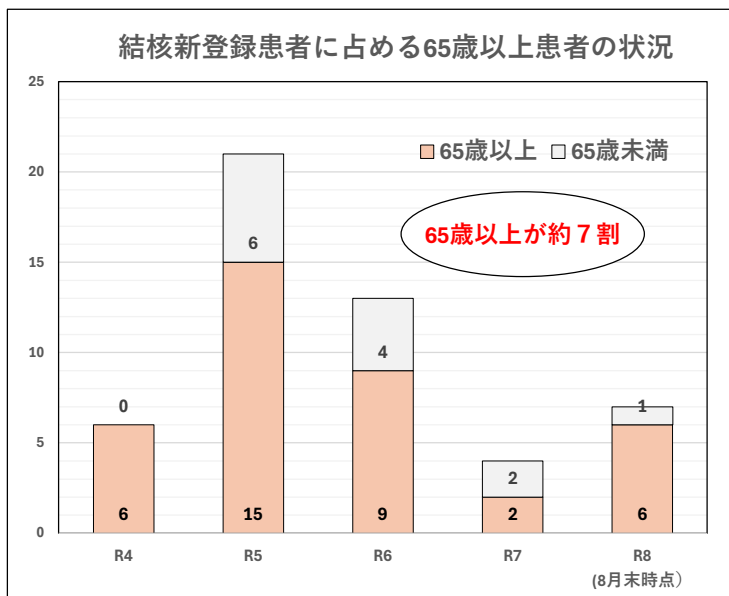
- 新登録患者数：9,899人（罹患率 8.0/人口10万対）
- 高齢化：患者の 61.5%が 65歳以上
- 外国生まれ患者：全体の 23.8%（前年 19.7%から 4.1ポイント増）
（特に 20歳代の結核患者の9割が外国生まれ）
- 水際対策強化：令和7年6月より日本入国前結核スクリーニング導入
（対象国：フィリピン・ネパール・ベトナム。インドネシア・ミャンマー・中国は調整中）
- 結核患者届出率の高い5県：大阪、徳島、岐阜、鹿児島、兵庫

残念ながら
今年再び
ワースト5位に

管内状況

龍野健康福祉事務所管内の現状

たつの市・宍粟市・太子町・佐用町



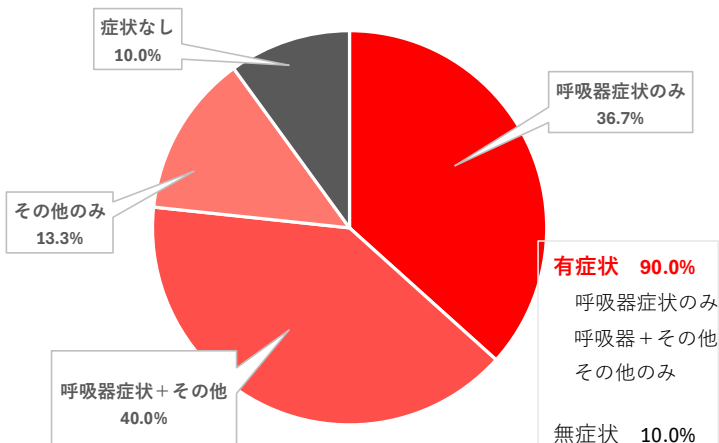
特徴（直近5年）R4～R8（8月末時点）

- 結核新登録患者の約7割が 65歳以上
- 新登録患者 51人のうち肺結核は 40人（78.4%）
- 肺結核患者の約6割が喀痰塗抹陽性で感染性のある状態で発見されています。
直近では、全例が喀痰塗抹陽性患者でした



複十字シール運動 イメージキャラクターシールぼうや

喀痰塗抹陽性患者の診断時症状別（R4～R8）



塗抹陽性患者の9割は有症状で発見 無症状での発見は1割

■呼吸器症状※のみ	36.7%
■呼吸器症状+その他の症状※	40.0%
■その他の症状のみ	13.3%
■無症状	10.0%

※呼吸器症状とは：咳、痰、血痰、喀血

※その他の症状とは：喘鳴、胸痛、背部痛、息切れ、
発熱、寝汗、全身倦怠、体重減少

特徴（直近5年）R4～R8（8月末時点）

当所管内では高齢者の結核患者が多く、肺結核患者の多くが感染性のある状態で発見されています。

また、塗抹陽性患者の約9割が有症状で発見されています。

長引く咳や痰だけでなく、微熱、体重減少、全身倦怠感などを認める場合には、結核も鑑別に加え、胸部レントゲン検査や喀痰検査の実施をご検討ください。

1. 年1回の胸部XP検査

特に高齢患者においては、自覚症状がなくても年1回以上の胸部レントゲン検査の実施・推奨をお願いします。

2. 喀痰検査（3連痰）

2週間以上の咳・発熱、全身倦怠感等の症状継続時は、胸部XP+喀痰検査（TB-PCR、塗抹、培養）を実施。喀痰は3日間連続で採痰をお願いします。

3. 職員健診と報告

従事者への年1回定期結核健康診断を実施し、兵庫県電子申請システム「e-ひょうご」により報告をお願いします



連絡先

結核診断時の発生届と相談窓口

龍野健康福祉事務所

感染症法第12条に基づく「発生届」の提出

医師が結核患者（潜在性結核感染症を含む）と診断した場合は、直ちに最寄りの保健所へ発生届の提出が必要です。



【お問い合わせ・届出先】

兵庫県 龍野健康福祉事務所 地域保健課

TEL:0791-63-5140 FAX:0791-63-9234

〒679-4167 たつの市龍野町富永 1311-3